

令和2年度

筑波大学東京キャンパス

社会人のための夜間大学院



人文社会ビジネス科学学術院

Graduate School of Business Sciences, Humanities and Social Sciences

ビジネス科学研究群

Degree Programs in Business Sciences

博士前期課程 Master's Program

経営学学位プログラム(2年)

Master's Program in Business Administration(Two years)

法学学位プログラム(2年)

Master's Program in Law(Two years)

博士後期課程 Doctoral Program

経営学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Business Administration(Three years)

法学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Law(Three years)

専門職学位課程

Professional Degree Programs

法曹専攻/法科大学院(3年)

Law School Program(Three years)

国際経営プロフェッショナル専攻/MBA-IB(2年)

MBA Program in International Business(Two years)

人間総合科学学術院

Graduate School of Comprehensive Human Sciences

人間総合科学研究群

Degree Programs in Comprehensive Human Sciences

博士前期課程 Master's Program

スポーツウエルネス学学位プログラム(2年)

Master's Program in Sport and Wellness Promotion(Two years)

カウンセリング学位プログラム(2年)

Master's Program in Counseling(Two years)

リハビリテーション科学学位プログラム(2年)

Master's Program in Rehabilitation Science(Two years)

博士後期課程 Doctoral Program

スポーツウエルネス学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Sport and Wellness Promotion(Three years)

カウンセリング科学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Counseling Science(Three years)

リハビリテーション科学学位プログラム(3年)

Doctoral Program in Rehabilitation Science(Three years)



人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 法学学位プログラム【博士前期課程】

※本学位プログラムは、令和元年度以前の「ビジネス科学研究科企業法学専攻（博士前期課程）」に相当します。

過去の応募状況、修了状況については、当該専攻の情報をういています。

Webサイト <http://www.blaw.gsbs.tsukuba.ac.jp/>

特 色

現代経済社会においては、企業をめぐる法律問題に関し、高度の専門能力及び、高度な視点からの問題解決能力を有する人材が益々必要になっています。本プログラムでは、独自の教育体制により、専門分野の拡大・深化を通じて、このような企業法学分野における高度専門職業人の養成を図ることを目標としています。

具体的には、法学を学ぶ上で基礎となる文献学や比較法といった共通専門科目に加えて、社会的ニーズと学問的特性にあわせて履修の重点領域を設定した専門コース制の下での重点的・効率的な履修を可能とすることにより、多岐にわたる企業法学分野における高度専門職業能力を効率的に涵養することを目指しています。

領 域

専門性を高めるコース選択

学生は自らの興味関心、職業上の必要に応じて、次の5つの専門コースから希望のコースを選択できます。

1. 企業関係法コース
2. 国際ビジネス法コース
3. 知的財産法コース
4. 社会・経済法コース
5. 税法コース

修士論文の作成

問題の焦点を明確に定めて取り組みつつ、各専門分野における教員から指導・アドバイスを受けることで、高い質の研究成果を得ることができます。

教育方法

専門コース制

法学を学ぶ上で基礎となる文献学や比較法といった共通専門科目に加え、上記のとおり、社会的ニーズと学問的特性にあわせて履修の重点領域を設定した専門のコース制の下で、重点的・効率的な履修が可能です。

マンツーマン体制による指導

1年次の春までに、各学生が入学時に研究計画等で示した研究テーマにもっとも近い専門領域の指導教員を決め、各指導教員が学生の指導を個別に行います。科目の履修選択にあたっては、指導教員によるアドバイスも受けながら、各自のニーズに応じた履修計画を作成できます。

修士論文中間報告会

2年次の秋には、学生と教員が原則として全員出席して、研究の進捗状況についての指導と、より上質な修士論文作成に向けての意見交換を行います。

応募状況

平成30年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
30	69	34	30
令和元年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
30	56	30	25
令和2年度			
定員	志願者数	合格者数	入学者数
33	49	30	25

修了状況

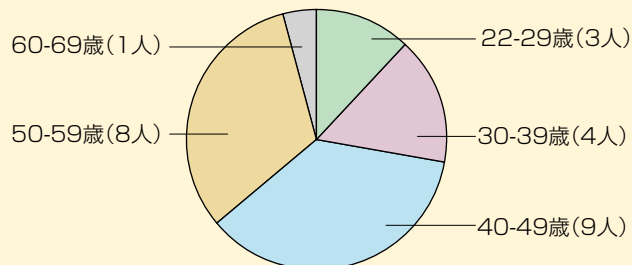
企業法学専攻

平成29年度	平成30年度	令和2年度
34	31	28

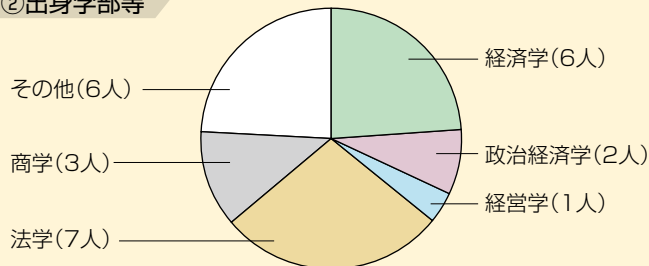
入学関係データ

令和2年度入学者／25名（男性21名、女性4名）

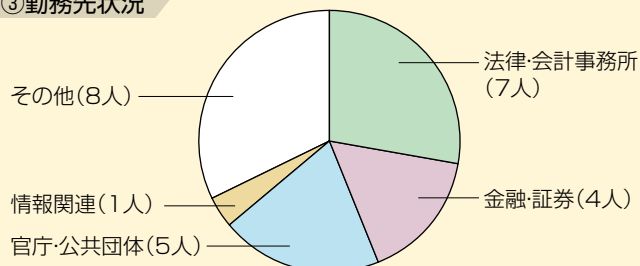
①年齢分布（平均年齢43.9歳）



②出身学部等



③勤務先状況



募集要項は下表に記載の日程によりWeb上で公開します。平成30年度入学試験から出願方法はWeb入力による出願に変更となりました。
(詳細は、募集要項をご確認ください。) オープンキャンパスの開催時間等の詳細についてもWeb上で公開しますので、ご確認ください。

人文社会ビジネス科学学術院
ビジネス科学研究群

博士前期課程

学位プログラム	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
経営学学位プログラム	30名	修士(経営学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金
法学学位プログラム	33名	修士(法学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

博士後期課程

学位プログラム	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
経営学学位プログラム	15名	博士(経営学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金
法学学位プログラム	6名	博士(法学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

専門職学位課程

専 攻	募集定員(社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
国際経営 プロフェッショナル専攻	30名	国際経営修士 (専門職)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 ※ 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
法曹専攻 (法科大学院)	36名	法務博士 (専門職)	282,000円	前期:402,000円 後期:402,000円	

※は、国際経営プロフェッショナル専攻のみ対象 ★は法曹専攻のみ対象

人間総合科学学術院人間総合科学研究群(東京地区4プログラム)

博士前期課程

専 攻	募集定員 (社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
スポーツウエルネス学 学位プログラム	24名	修士 (スポーツウエルネス学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
カウンセリング 学位プログラム	23名	修士 (カウンセリング)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	
リハビリテーション科学 学位プログラム	23名	修士 (リハビリテーション科学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

★はスポーツウエルネス学学位プログラムのみ対象

博士後期課程

専 攻	募集定員 (社会人)	学 位	入学料(令和元年度例)	授業料(令和元年度例)	その他(経済支援制度)
スポーツウエルネス学 学位プログラム	3名	博士 (スポーツウエルネス学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	入学料・授業料免除制度 教育訓練給付金 日本学生支援機構及び 民間団体等奨学金 長期履修制度 ★
カウンセリング科学 学位プログラム	4名	博士 (カウンセリング科学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	
リハビリテーション科学 学位プログラム	4名	博士 (リハビリテーション科学)	282,000円	前期:267,900円 後期:267,900円	

★はスポーツウエルネス学学位プログラムのみ対象

<注意事項>

令和2年(2020年)度に実施する大学院入試は、以下URLのサイトをご確認願います。

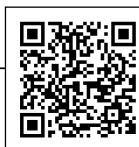
令和3(2021)年度筑波大学大学院入試において、新型コロナウイルス感染症拡大等の今後の状況によっては、オンラインで入試を実施する等、入試方法等を変更して実施する可能性があります。

また、入試方法等の変更に伴い、入試日を追加する可能性があります。

入試に関する最新情報は、「大学ホームページ」及び「募集要項サイト」のお知らせ欄にて公表しますので、随時確認してください。

大学院入試スケジュール

<http://www.tsukuba.ac.jp/admission/graduate/information.html>



筑波大学 東京キャンパス

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/>



人文社会ビジネス科学学術院

ビジネス科学研究群

法学学位プログラム(博士前期・博士後期)

経営学学位プログラム(博士前期・博士後期)

法曹専攻

国際経営プロフェッショナル専攻

人間総合科学学術院

人間総合科学研究群 東京キャンパス

カウンセリング学位プログラム(博士前期)

カウンセリング科学学位プログラム(博士後期)

リハビリテーション科学学位プログラム(博士前期・博士後期)

スポーツウェルネス学学位プログラム(博士前期・博士後期))

東京キャンパス社会人大学院では、募集要項をはじめ様々な情報をWeb上で公開しております。

注) 募集要項および過去問題は本Web上においてのみ公開しております。窓口での個別配布はございません。

<URL>

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp/>



<公開情報>

- 募集要項
- 過去問題
- 合格者発表
- 大学院説明会(オープンキャンパス)
- 各専攻・コースのWebページリンク等

【注 意】

メールアドレスは公開しておりません。お問い合わせはWebページの専用フォームからお願いします。



<交通のご案内>

東京メトロ 丸ノ内線「茗荷谷駅」下車…徒歩約3分



<お問い合わせ先>

東京キャンパス 社会人大学院(夜間)

筑波大学社会人大学院等支援室教務担当

〒112-0012 文京区大塚3-29-1

電話 **03-3942-6918**

社会人大学院等支援室(334:文京校舎3階)

ビジネス科学研究群
法学学位プログラム

(博士前期課程)

令和2年度 法学学位プログラム入学学生

企業法学専攻在籍学生 各位

令和2年4月1日
法学学位プログラムリーダー
川田 琢之
企業法学専攻長
平嶋 竜太

新型コロナウイルス感染拡大による令和2年度授業

カリキュラムの一部変更について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、令和2年度法学学位プログラム（博士前期課程）/企業法学専攻の授業カリキュラム及び授業方法の一部について、以下のように変更する措置を採ることと致しました。

なお、法学学位プログラム/企業法学専攻においては、受講者の皆さまを始めとする関係者の健康確保に留意しつつ、もっとも効果的なプログラム/専攻の教育を実施すべく、新型コロナウイルス感染症をめぐる事態の推移を注視するとともに、授業の実施やその方法のあり方を模索し続けております。このため、法学学位プログラム/企業法学専攻のカリキュラム、授業方法につきましては、今後、更なる変更等がなされる可能性があります。こうした新たな情報については、今後も随時お知らせして参ります。

1. 授業の実施方法の変更（遠隔授業）

春Aモジュールの授業について、オンラインコミュニケーションサービス「zoom」を使用し、講義を行います。受講者はご自宅その他のインターネット接続ができる環境において、各授業の講義時間にPC等を準備し、待機してください。「zoom」の詳しい使用方法については、別途お知らせするマニュアルを参照してください。

2. 法学学位プログラム（博士後期課程）の授業の延期

春Aモジュールに予定しておりました、以下の科目（いずれも博士後期課程の科目ですが、前期課程（修士課程）の院生も履修可能です）についての授業開始時期を春Bへ延期いたします。振替については、後日連絡いたします。

- ・比較知的財産法
- ・米国民事訴訟法
- ・国際課税計画Ⅰ（企業法学専攻は国際課税計画Ⅱ）

令和2年度学年暦カレンダー【東京地区】

大学院関係:東京キャンパス

春 学 期										秋 学 期									
曜日 月	日	月	火	水	木	金	土		備考	曜日 月	日	月	火	水	木	金	土		備考
4月				1	2	3	4		春季休業4.1-4.3 入学式4.4、新入生オリエンテーション4.4 春学期授業開始4.7	10月					1	2	3		開学記念日10.1 秋学期授業開始10.1
	5	6	7	8	9	10	11				4	5	6	7	8	9	10		
	12	13	14	15	16	17	18				11	12	13	14	15	16	17		
	19	20	21	22	23	24	25				18	19	20	21	22	23	24		
	26	27	28	29	30						25	26	27	28	29	30	31		
5月						1	2			11月	1	2	3	4	5	6	7		11.14臨時休業(入学試験実施)
	3	4	5	6	7	8	9				8	9	10	11	12	13	14		
	10	11	12	13	14	15	16				15	16	17	18	19	20	21		
	17	18	19	20	21	22	23				22	23	24	25	26	27	28		
	24	25	26	27	28	29	30				29	30							
6月										12月				1	2	3	4	5	
	7	8	9	10	11	12	13				6	7	8	9	10	11	12		
	14	15	16	17	18	19	20				13	14	15	16	17	18	19		
	21	22	23	24	25	26	27				20	21	22	23	24	25	26		
	28	29	30								27	28	29	30	31				
7月				1	2	3	4		春学期授業終了7.29	1月						1	2		秋学期授業終了1.26
	5	6	7	8	9	10	11				3	4	5	6	7	8	9		
	12	13	14	15	16	17	18				10	11	12	13	14	15	16		
	19	20	21	22	23	24	25				17	18	19	20	21	22	23		
	26	27	28	29	30	31					24	25	26	27	28	29	30		
8月							1		春ABCモジュール期末試験7.25、7.28、7.30、7.31、8.5 予備日8.1、8.4、8.6 夏季休業8.7-9.30	2月		1	2	3	4	5	6		秋ABCモジュール期末試験1.21、1.22、1.27、1.30、2.2 予備日1.28、1.29、2.3 春季休業2.4-3.31
	2	3	4	5	6	7	8				7	8	9	10	11	12	13		
	9	10	11	12	13	14	15				14	15	16	17	18	19	20		
	16	17	18	19	20	21	22				21	22	23	24	25	26	27		
	23	24	25	26	27	28	29				28								
9月										3月		1	2	3	4	5	6		大学院学位記授与式3.27
	6	7	8	9	10	11	12				7	8	9	10	11	12	13		
	13	14	15	16	17	18	19				14	15	16	17	18	19	20		
	20	21	22	23	24	25	26				21	22	23	24	25	26	27		
	27	28	29	30							28	29	30	31					
授業 日数			(15)	(15)	(15)	(15)	(15)			授業 日数			(15)	(15)	(15)	(15)	(15)		

(注)

1. 太字は、国民の祝日に関する法律による休日(振替え休日含む)を示す(ただし、春分の日は予定である)
2. 期末試験日は で示し、試験予備日を で示す。(実施しない科目もあり。)
3. 休業日は で示す。
4. 入学式・新入生オリエンテーション・学位記授与式は で示す。
5. 11月14日(土)は入学試験関係で全日臨時休業とする予定。

※ 各学期は、A,B,Cの3つのモジュールに分かれます。

Aモジュール
Bモジュール
Cモジュール



実施しない科目

2. 人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 法学学位プログラム 博士前期課程

① 開設授業科目

ア 学術院共通専門基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QAA1101	法文献学	1	1.0	1・2	春A	集中		法学学位プログラム各教員	本講義では、法令・判例・文献のリサーチ方法およびリサーチに必要な基本的な知識を正確に身に付けることができるよう、各ツールを比較・評価しながら例題を混せて講義する。リサーチのほか、先行研究の引用作法についても解説する。	
QAA1102	ビジネス法入門	1	1.0	1・2	通年	応談		法学学位プログラム各教員	ビジネスをはじめとした多様な社会現象から解決されるべき法的課題を発見・設定して、自らの視点で研究を遂行する基礎となる。法的専門知識と思考方法の基本及び研究作法を体得する。	
QAA1501	トプレクチャーⅠ									経営学学位プログラム (博士前期課程) 東京キャンパス開講
QAA1502	トプレクチャーⅡ									経営学学位プログラム (博士前期課程) 東京キャンパス開講
QAA3	哲学プラクティスA									筑波キャンパス開講
QAA3	哲学プラクティスB									筑波キャンパス開講
QAA3	言語対照論									筑波キャンパス開講
QAA3	言語資料論									筑波キャンパス開講
QAA3	文献資料学									筑波キャンパス開講
QAA3	比較文学									筑波キャンパス開講
QAA3	表象文化論									筑波キャンパス開講
QAA3	現代文化学基礎Ⅰ									筑波キャンパス開講
QAA3	現代文化学基礎Ⅱ									筑波キャンパス開講
QAA3	国際公共政策論									筑波キャンパス開講
QAA3	日本政治と市民社会Ⅰ									筑波キャンパス開講
QAA3	Japan's Politics and Civil SocietyⅠ									筑波キャンパス開講
QAA3	環境とマクロ経済学Ⅰ									筑波キャンパス開講
QAA3	The Environment and MacroeconomicsⅠ									筑波キャンパス開講
QAA3	地域研究論									筑波キャンパス開講

イ 研究群共通科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QAD0101	コーポレートガバナンス	1	1.0	1・2	春A	木7,8	119	弥永 真生	上場会社等の公開会社を中心とした株式会社についての法制度に関して、近年において生じてきている重要な問題点、とりわけ、社外取締役、統治責任者(監査役、監査役会、監査等委員会、監査委員会)、コーポレートガバナンスディスクロージャーを取り上げ検討を加える。判例や学説の考察に加えて、比較法的な面からの研究も検討したい。授業は講義形式とする。	西暦偶数年度開講
QAD0102	コーポレート・ファイナンス	1	1.0	1・2				弥永真生	コーポレート・ファイナンスをめぐる法律問題を取り上げる。すなわち、株式(公募、第三者割当、株主割当て)、社債、借入金といったテーマを取り上げ(必要に応じて新株予約権にも言及する)、種類株式やハイブリッド金融商品をめぐる法規制を概観する一方で、最近の動向にもふれる。授業は講義形式とする。	西暦奇数年度開講
QAD5001	経営基礎			1前						経営学学位プログラム (博士前期課程) 東京キャンパス開講
QAD5002	会計基礎			1前						経営学学位プログラム (博士前期課程) 東京キャンパス開講

ウ 法学関連科目（共通専門科目）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL001	企業法学特別研究Ⅰ	2	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の関心に合わせて研究計画の立て方や、重点的な履修の内容・方法に対してアドバイス・指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は1年次の春A期間。
QADL002	企業法学特別研究Ⅱ	2	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、研究企画の具体化や、そのための作業の進め方などについて指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は1年次の春A期間。
QADL003	企業法学特別研究Ⅲ	2	1.0	1	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の骨子の作成や、論文作成に向けての文献の調査・消化方法などについて、計画の進捗度合いに応じて指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は1年次の春A期間。
QADL004	企業法学特別研究Ⅳ	2	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、各人の研究計画に合わせた修士論文の草稿の作成や、中間報告会に向けた準備のための指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は2年次の春A期間。
QADL005	企業法学特別研究Ⅴ	2	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の草稿の完成および最終原稿の作成に向けての指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は2年次の春A期間。
QADL006	企業法学特別研究Ⅵ	2	1.0	2	通年	随時		企業法学専攻各教員	各専任教員が指導学生に対して、修士論文の最終原稿の完成に向けて、表現や文献表記など最終段階としての指導を行う。	主専攻必修科目 履修申請は2年次の春A期間。
QADL007	現代民法の基礎	1	1.0	1	秋A	±4,5	119	小林 和子	民法総則に関する基礎的な知識や理解を得ることを目標とし、人（自然人）、法人、法律行為、代理、条件・期限、時効について講義をする。必要に応じて物権法・債権法にも言及する。関連する最新の裁判例・判例についても取り上げる。	
QADL008	現代商法の基礎	1	1.0	1・2	秋A	金7,8	119	木村 真生子	商法総則・会社法総則及び商取引法の重要な論点を取り上げ、「取引の安全」「営利性」「外観主義」といった商法を支える特徴的な概念について理解を深めることを目的とする。具体的には、商人・商行為の概念、商業登記、企業形態、商号、商業使用人、営業譲渡などの各論点についてみていく。	
QADL009	損害賠償法	1	1.0	1・2				小林 和子	不法行為についての基礎的な知識や理解を得ることを目標とし、不法行為の一般的要件、不法行為の効果、特殊な不法行為責任、契約責任と不法行為責任について講義する。関連する最新の裁判例・判例についても取り上げる。	西暦奇数年度開講
QADL010	社会保障法演習	2	1.0	1・2	秋学期	応談		渡邊 絹子	社会保障法における主要な判例や近時の注目裁判例、最近のトピックを取り上げ、判例研究や文献講読を行い、参加者全員による議論を通じて、重要な論点についての理解を深める。各回は、報告担当者を決め、その報告をもとに参加者全員で議論する。授業は演習形式で行う。	
QADL011	金融商品取引法演習	2	1.0	1・2				木村 真生子	金融商品取引法の分野における最近のトピックについて、判例研究や文献講読などの方法により演習を行う。各回報告担当者を決め、その報告をもとに参加者全員で議論する。修士論文を執筆するための研究へのアプローチ方法についても学ぶ。	西暦奇数年度開講
QADL012	担保法演習	2	1.0	1・2	秋B	±4,5	434	岡本 裕樹	担保法の分野における最近のトピックについて、ケーススタディや文献講読などの方法により演習を行う。担保法に関する取引上の問題を検討し、議論状況を理解することで、担保法の知識を深めるとともに、裁判例分析や研究報告の基礎を身に付けることを目標とする。毎回、報告担当者を決め、その者による報告をもとに、受講生全員で議論を行う。報告者は、一定の裁判例から報告対象を選択し、その裁判例に関連する従来の裁判例や文献を渉猟して、報告を行う。	
QADL013	知的財産法判例演習Ⅰ	2	1.0	1	春学期	応談		平嶋 竜太	知的財産法(主として特許法、著作権法等)の分野における最近のトピックについて、裁判例研究を中心としたケーススタディや文献講読などを受講者全員が分担して報告・議論を行うことで、裁判例や文献の分析検討能力を高めるとともに、議論を通じた多面的な思考方法を体得することを旨とする。	
QADL014	知的財産法判例演習Ⅱ	2	1.0	2	春学期	応談		平嶋 竜太	知的財産法(主として特許法、著作権法等)の分野における最近のトピックについて、裁判例研究を中心としたケーススタディや文献講読などを受講者全員が分担して報告・議論を行うことで、裁判例や文献の分析検討能力を高めるとともに、議論を通じた多面的な思考方法を体得することを旨とする。知的財産法判例演習Ⅰを既に履修している者は、当該科目で分担した内容とは異なる、より発展的な内容を分担するものとする。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL015	国際私法演習	2	1.0	1・2	秋C	木7,8	435	藤澤 尚江	国際私法の基礎概念や基本的な発想になじむことを主な目的とする。 国際私法、国際民事訴訟法の基礎的知識がある程度修得されていることを前提とするが、本演習においても基礎的知識の再確認を行う。 授業では、基本書の利用を中心として、判例も適宜利用していく。また、受講者同士のディスカッションも取り入れながら、演習の中で基本書の設問を利用した答案作成を適宜行っていく。	
QADL016	労働法演習Ⅰ	2	1.0	1・2				川田琢之	報告者による報告と参加者による質疑・討論を行い、参加者各自が関心を有する労働法上の問題について報告・討論を通じて理解を深めるとともに、他の参加者の報告とそれについての討論を通じて現代の労働法における代表的な問題・課題についての理解を広げる。労働法に関する実務上重要な問題・課題の中から、参加者にテーマを選択して報告をしてもらい、当該報告をもとに質疑・討論を演習形式にて行う。労働法演習Ⅱと共通コンセプトの科目であるが、報告テーマは前年度の労働法演習Ⅱとの重複を避けつつ出席者の問題関心に応じた形で選定する結果、毎年異なるものとなるので、具体的な授業内容は労働法演習Ⅱとは異なったものとなる。	西暦奇数年度開講
QADL017	労働法演習Ⅱ	2	1.0	1・2	秋AB	水8	320	川田 琢之	報告者による報告と参加者による質疑・討論を行い、参加者各自が関心を有する労働法上の問題について報告・討論を通じて理解を深めるとともに、他の参加者の報告とそれについての討論を通じて現代の労働法における代表的な問題・課題についての理解を広げる。労働法に関する実務上重要な問題・課題の中から、参加者にテーマを選択して報告をしてもらい、当該報告をもとに質疑・討論を演習形式にて行う。労働法演習Ⅰと共通コンセプトの科目であるが、報告テーマは前年度の労働法演習Ⅰとの重複を避けつつ出席者の問題関心に応じた形で選定する結果、毎年異なるものとなるので、具体的な授業内容は労働法演習Ⅰとは異なったものとなる。	西暦偶数年度開講
QADL018	知的財産法演習	2	1.0	1・2	秋AB	土3	320	潮海 久雄	知的財産法(特許法・著作権法・商標法・不正競争防止法・意匠法など)の重要なテーマについて演習を行う。ケーススタディや文献講読などの方法により、裁判例・学説の基礎的な理解を深めるとともに、裁判例分析や研究報告の基礎を身に付けることを目的とする。	受講者は特に制限しないが、裁判例・文献を読んでくることが多い。
QADL019	契約法・損害賠償法演習	2	1.0	1・2	秋A	土2,3	436	小林 和子	契約法・損害賠償法の重要な論点について、裁判例や学説を通して、理解を深める。毎回、契約法・損害賠償法に関する判決について、担当者が報告をし、その後、参加者全員で議論を演習形式にて行う。	
QADL020	アメリカ取引法文献講読	2	1.0	2				木村 真生子	米国の商取引や電子契約に関する裁判例や英語論文を読む。判例の読み方を習得するとともに、法律英語論文の読解力を養うことを目的とする。授業は少人数の演習形式にて行う。修士論文を執筆するための研究へのアプローチ方法についても学ぶ。	2020年度は開講せず
QADL021	民事手続法演習Ⅰ	2	1.0	1・2				大淵 真喜子	民事手続法分野における重要な問題について、判例研究ないし外国文献講読などの方法により演習を行う。年度によって取り上げる法分野が異なることがある。外国の民事手続に関する基礎的な英語文献を講読して、それらの基礎的知識の習得を目的とする。報告担当者が講読予定部分をあらかじめ邦訳したレジュメをメールによって事前に受講者全員に配布し、各受講者においてこれを検討していることを前提として、受講者全員で疑問点等につき討議を行う。年度によって、判例研究ないし外国文献講読のいずれであるかは異なる。	西暦奇数年度開講
QADL022	民事手続法演習Ⅱ	2	1.0	1・2	春C	火7,8	556	大淵 真喜子	民事手続法分野における重要な問題について、判例研究ないし外国文献講読などの方法により演習を行う。年度によって取り上げる法分野が異なることがある。外国の民事手続に関する基礎的な英語文献を講読して、それらの基礎的知識の習得を目的とする。報告担当者が講読予定部分をあらかじめ邦訳したレジュメをメールによって事前に受講者全員に配布し、各受講者においてこれを検討していることを前提として、受講者全員で疑問点等につき討議を行う。年度によって、判例研究ないし外国文献講読のいずれであるかは異なる。	西暦偶数年度開講
QADL023	租税計画演習	2	1.0	2					租税計画を学ぶ上で最近の重要判例、文献等について、演習形式で学習する。	2020年度開講未定

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL024	会社法演習	2	1.0	1・2	秋C	金7,8	117	木村 真生子	会社法分野における最新又は重要なトピックについて、判例研究や文献講読などの方法により演習を行う。各回報告担当者を決め、その報告をもとに参加者全員で議論する。修士論文を執筆するための研究へのアプローチ方法についても学ぶ。	西暦偶数年度開講
QADL025	中東・湾岸諸国法	2	1.0	1・2	春AB	土5	320	川村 藍	中東及び湾岸諸国の中でも、アラブ首長国連邦、エジプト及びサウジアラビアに焦点をあてて、各国法についての基本的理解を得ることを目的とする。具体的には、各国における法律事情、法制史や司法制度について取り扱うことを中心とする。演習形式の授業を通じて学習する。	
QADL026	金融法実務(イスラム金融)	2	1.0	1・2	秋A	土4,5	320	川村藍	中東・北アフリカ地域の金融法についての基本的理解を得ることを目的とする。具体的には、金融法に加えて、商事代理店法、およびイスラム法(イスラム金融を含む)について解説する。授業は演習形式で行う。	
QADL027	親族法	1	1.0	1・2					親族間の法律関係について、夫婦関係、親子関係、その他の親族関係を検討対象とする。	2020年度開講未定
QADL028	経済法演習	2	1.0	1・2	秋C	土2,3	436	岡田 律子	経済法(独占禁止法)の分野における主要な審判決等について、担当者による報告に基づいて参加者全員により議論する。	
QADL029	英米法I	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL030	法と経済学	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL031	個人情報保護法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL032	会社法特殊講義I	2	1.0	1・2					現在、進められている会社法改正に向けた議論に対して、批判的に検討を加える。科目の特性上、法制審議会の動きにより、開講時期を決定する。本科目は、基本的には参加者が報告を分担する演習科目である。	
QADL033	憲法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL034	行政法	1	1.0	1・2						2020年開講未定 非常勤講師
QADL035	企業法学特殊講義I	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師
QADL036	企業法学特殊講義II	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師
QADL037	企業法学特殊講義III	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師
QADL038	企業法学特殊講義IV	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師
QADL039	企業法学特殊講義V	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師
QADL040	企業法学特殊講義VI	1	1.0	1・2					法令遵守をめぐる諸問題について企業の実務家が講義し、受講者と議論する。	2020年度開講せず 非常勤講師

(注1) 法学学位プログラム各教員：大淵、岡本、川田、木村、栗原、小林、潮海、平嶋、藤澤、本田、弥永、渡邊、川村、岡田

(注2) 指導教員から指示された該当者(9月修了者)は 企業法学特別研究I～VIを履修申請すること。

エ 専門科目 【企業関係法】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL201	契約法Ⅰ	1	1.0	1	春A	火7,8	117	岡本 裕樹	民法のうち契約総論と財産権移転型契約に関する講義である。契約総論(契約の意義・成立・効力・終了・変更)や売買等に関する基礎的な知識や理解を得ることを目標とする。主に売買を具体例にしながら、条文・判例を中心として解説する。	
QADL202	契約法Ⅱ	1	1.0	1	春B	火7,8	117	岡本 裕樹	民法のうち契約各論に関する講義である。契約法Ⅰで取り扱わない典型契約(消費貸借、使用貸借、賃貸借、雇用、請負、委任、寄託、組合、終身定期金、和解)に関する基礎的な知識や理解を得ることを目標とし、条文・判例を中心として解説する。	
QADL203	消費者取引と法	1	1.0	1・2	秋C	水7,8	119	小林 和子	消費者・事業者間取引に対するルールの基礎的な知識や理解を得ることを目標とし、消費者契約法、割賦販売法、特定商取引法、製造物責任法、消費者裁判手続特例法などについて講義する。関連する最新の裁判例・判例も数多く取り上げる。	西暦偶数年度開講
QADL204	不動産法	1	2.0	1・2	秋BC	土2,3	119	小林 和子	広義の民法における不動産に関わる規律を、講義形式で解説する。民法典の構造上、不動産に関わる規律は散在しており、また、民法典以外にも不動産に関わる重要な法令があるところ、授業は、関連規律をトピック的に取り扱い、不動産に関わる司法上の規律に関する知識を習熟させることを目的とする。具体的には、不動産の売買、不動産物権変動、不動産登記制度、不動産の所有態様、不動産賃貸借、ならびに、サブリースその他の不動産事業について解説を行う。	
QADL205	担保法Ⅰ	1	2.0	1・2	春AB	金7,8	117	岡本 裕樹	物的担保のうち、不動産を目的とする担保に関わる規律を、講義形式で解説する。不動産担保に関する理解を深めることだけでなく、物的担保に共通する基礎知識を身に着けることも目的としている。講義では、不動産担保のなかで最も重要な役割を果たしている抵当権を中心として、非典型担保である譲渡担保と仮登記担保、ならびに、典型担保物権である質権、先取特権および留置権について、不動産を対象とする場面における私法上の規律を解説する。	西暦偶数年度開講
QADL206	担保法Ⅱ	1	1.0	1・2	春C	金7,8	117	岡本 裕樹	物的担保のうち、動産と権利を目的とする担保に関わる規律を、講義形式で解説する。これら担保に関する基礎知識を身に着けるとともに、近時の金融取引で重要性を増している集合動産・債権譲渡担保の法的構造の理解を目的とする。講義では、動産と債権を目的とした譲渡担保を中心として、典型担保物権である質権、先取特権、留置権、非典型担保である所有権留保とファイナンスリース、ならびに、権利担保としての相殺予約と一括支払システムについて、解説を行う。	西暦偶数年度開講
QADL207	債権保全・回収法	1	2.0	1・2				小林 和子	主に金銭債務を念頭に置いて、物的担保を除いた、債権回収の基礎について、講義形式で解説する。債権者・債務者双方の視点から、債務の弁済に際しての法的留意点の理解を目的とする。具体的には、有効な弁済の要件、第三者弁済の処理、弁済受領権者以外の者への弁済の処理、責任財産保全制度としての債権者代位権と詐害行為取消権、人的担保としての連帯債務と保証、ならびに、債権回収手段としても用いられる相殺と債権譲渡について、解説を行う。	西暦奇数年度開講
QADL208	会社法	1	2.0	1・2	春BC	金7,8	119	木村 真生子	ガバナンスに関する規律を中心に、会社法の全体像を概観する。制度の趣旨・目的を理解することを主眼とするが、重要な論点については判例や学説を取り上げて理解を深める。授業は講義形式とする。	
QADL209	企業会計法	1	1.0	1・2	秋A	木7,8	119	弥永 真生	企業会計に関する会社法・金融商品取引法における法規制、すなわち、一般に公正妥当と認められる企業会計の慣行ないし基準の意義、資産・負債・純資産の認識と測定、計算書類(財務諸表)の用語・様式・作成方法、剰余金の分配規制などを概観する。連結財務諸表、デリバティブ取引、監査制度なども対象とするし、中小企業の会計にも注目する。授業は講義形式とする。	
QADL210	金融商品取引法	1	1.0	1・2	秋B	金7,8	117	木村 真生子	資本市場や市場関係者の行為を規律している金融商品取引法の基礎的な概念を学ぶ。証券の定義、開示制度及び開示制度を担保する諸制度、企業買収、業規制、不公正取引規制を主なテーマとする。重要な論点については、裁判例や学説を取り上げて理解を深める。授業は講義形式とする。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL211	民事訴訟法	1	2.0	1・2	春AB	土4,5	119	大淵 真喜子	民事訴訟法の基礎理論・手続内容について概説するとともに、重要な理論的問題に関する判例・学説についても解説する。第一審の審理手続を中心とする。第一審を中心とする民事訴訟手続の全体構造に関して基本的な理解・知識を得ることを目的として、手続上の基本概念とこれに関する理論上の諸問題、重要判例について講義を行うことを中心とするが、実務的側面についても適宜触れる予定である。主として法学未修者を念頭に置いて講義を進める予定である。なお、多数当事者訴訟・複数請求訴訟及び上訴・再審については、上級民事訴訟法で取り扱うこととする。	5/16(土)休講→4/29(祝)4.5限 補講 (119)
QADL212	上級民事訴訟法	1	1.0	1・2	秋A	火7,8	117	大淵 真喜子	上訴審での手続および再審手続を中心として、民事訴訟法における主要な理論的問題について判例・学説を解説し、より掘り下げた検討を行う。民事訴訟法で取り扱わなかった多数当事者訴訟・複数請求訴訟、上訴・再審、特別訴訟等について講義する。民事訴訟手続全体についてより深い知識・理解を取得することを目的とする。受講生に民事訴訟法に関する一通りの基本的理解があることを前提として講義を進めるので、受講生は何らかの形で民事訴訟法を履修していることが望ましい。	西暦偶数年度開講
QADL213	民事執行・民事保全法	1	1.0	1・2	秋B	火7,8	117	大淵 真喜子	民事執行法及び民事保全法について、各手続の概要を講義するほか、重要な理論的問題についても解説する。前半に民事執行法、後半に民事保全法につき講義する。民事執行法については、民事強制執行・担保執行総論のほか、不動産強制競売・担保競売、動産執行、権利執行その他の各論についても基本的構造を理解することを目的として講義を行い、重要判例についても検討する。民事保全法については、保全命令発令手続を中心に講義する。民事訴訟法に関する基礎的知識があることを前提とするため、受講生は民事訴訟法を履修していることが望ましい。	西暦偶数年度開講
QADL214	倒産処理法	1	2.0	1・2				大淵 真喜子	破産法及び民事再生法について、基礎理論について概説するとともに重要問題の検討を行う。破産法及び民事再生法についての基本的理解・知識を得ることを目的として、各手続の具体的内容、基礎的な理論上の問題点等について講義を行うことを中心とする。講義前半に破産法、講義後半に民事再生法を講義する予定であり、会社更生法については原則として取り上げない。いわゆる倒産実体法の部分については、破産法と民事再生法とで共通する部分を破産法でまとめて取り扱い、民事再生法では、破産法と異なる部分を中心に講義する。民法の基礎知識があることを前提として講義を進めるので、民法の基礎知識(特に債権総論、債権各論、担保物権等)があることが望ましい。	西暦奇数年度開講
QADL215	商事法研究I	1	1.0	1・2	通年	備考欄参照	432	弥永 真生, 木村 真生子	原則として直近の西暦奇数年度の商事判例(前年度以前に商事法研究I ¹⁾ で取り上げた裁判例は対象外とする)について、参加者が報告し、参加者が討論を行うが、企業法学演習に比べて高度なものを予定しており、時間を十分にとるため、原則として、日曜日または休日に研究会を開催する予定である。したがって、準備には相当の時間を要する。会社法その他商事法に関する基礎知識を有していることを前提として進める。授業は演習形式とする。	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月13日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載
QADL216	商事法研究II	1	1.0	1・2				弥永 真生, 木村 真生子	原則として直近の西暦偶数年度の商事判例(前年度以前に商事法研究I ¹⁾ で取り上げた裁判例は対象外とする)について、参加者が報告し、参加者が討論を行うが、企業法学演習に比べて高度なものを予定しており、時間を十分にとるため、原則として、日曜日または休日に研究会を開催する予定である。したがって、準備には相当の時間を要する。会社法その他商事法に関する基礎知識を有していることを前提として進める。授業は演習形式とする。	原則として日曜日の10:00-12:00。具体的な開講日は専攻HPに掲載 西暦奇数年度開講
QADL217	支払決済法	1	1.0	1・2				弥永真生	手形・小切手、クレジット・カード、電子マネー、デビット・カード、一括支払システム、電子記録債権などをめぐる法律問題を取り上げる。可能なかぎり、裁判例や約款の内容にも言及することとする。授業は講義形式とする。	西暦奇数年度開講

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL218	民事法研究Ⅰ	2	1.0	1・2	通年	応談	432	岡本 裕樹、小林 和子	民事法上の近時の重要な問題について、参加者の報告をもとに、研究会形式で討論を行う。民事法に関する基礎知識を有していることを前提として、共通専門科目の演習科目よりも高度な検討を行うものとし、民事法上の知識を深め、研究能力を高めることを目的とする。参加者は、最低1度の報告を担当し、最新裁判例を対象とした裁判例研究等を行う。授業は演習方式とする。	西暦偶数年度開講 開講時間は13:30-17:00予定。 開講日は専攻HPに掲載。
QADL219	民事法研究Ⅱ	2	1.0	1・2				岡本 裕樹、小林 和子	民事法上の近時の重要な問題について、参加者の報告をもとに、研究会形式で討論を行う。民事法に関する基礎知識を有していることを前提として、共通専門科目の演習科目よりも高度な検討を行うものとし、民事法上の知識を深め、研究能力を高めることを目的とする。参加者は、最低1度の報告を担当し、学位論文に関する研究報告等を行う。授業は演習方式とする。	西暦奇数年度開講。開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻掲示板で掲示。
QADL220	相続法	1	1.0	1・2	秋C	火7, 8	117	岡本 裕樹	自然人が死亡した場合の財産処理を目的とした相続制度について、基本となる法定相続と、その修正を主たる内容とする遺言相続を検討対象として、相続に関する基本的な知識を身につけるとともに、判例などを素材として法定相続・遺産相続をめぐる解釈問題を検討する。	2021年1月5日のみ2階講義室8にて開講
QADL221	信託法	1	1.0	1・2					商事・民事で利用されている信託を理解するために、信託法の基本的な条文と利用事例を扱う。契約書、信託関連法条文など、実務で利用されている資料を参照して理解を深める。	2020年度開講未定 非常勤講師
QADL222	M&A法	1	1.0	1・2					M&A(企業買収・組織再編)は、企業の事業戦略上、最も重要な選択肢の1つであるが、株主・経営者・従業員などの利害関係者にもたらす影響が大きいため、しばしば社会的な注目を集める。M&Aの具体的なストラクチャーやプロセスは、多くの面で法による規律を受ける。本講義では、それらのうち、会社法・証券法・契約法に関わる問題を主に扱う。なお、本講義では、法令や裁判例の紛争解決規範としての妥当性を論じることよりも、一定の法的制約の下で最適なM&A取引のストラクチャーを設計できる能力を涵養することに重点を置く。	西暦偶数年度開講 非常勤講師
QADL223	中小会社法	1	1.0	1・2				弥永 真生	公開会社ではない株式会社及び持分会社をめぐる会社法上の問題を概観する。定款自治の限界についてもふれることとする。	2020年度開講せず
QADL224	金融法	1	1.0	1・2					預金、貸付、為替の銀行の3大業務を中心に銀行取引の法的側面につき約款に即して検討するとともに、関係判例についての研究を行うことにより、生きた民・商法、手形法・小切手法等を学習する。	西暦偶数年度開講 非常勤講師
QADL225	保険法	1	1.0	1・2						西暦奇数年度開講 非常勤講師

エ 専門科目 【国際ビジネス法】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL301	国際私法	1	3.0	1・2	春ABC	木7, 8	117	藤澤 尚江	国際私法(財産法・家族法)に関して、講義形式で解説する。国際私法に関して、基礎的な知識や理解を得ることを目標とする。国際私法は、国際的な法律関係において生じる異なる法律の抵触という問題に解決を与えようとするものである。この講義では、国際私法の制度と、特に取引法におけるその実現について概説する。	
QADL302	国際取引法	1	2.0	1・2	春AB	水7, 8	117	大塚 章男	企業活動のグローバル化を背景として、国際取引の諸相とダイナミズムを法的側面から探りつつ、現代の国際取引法の基礎理論を学び、その応用としての現実の国際取引の多様な形態を検討する。授業は講義形式とする。	
QADL303	国際経済法	1	1.0	1・2	秋A	水7, 8	117	大塚 章男	戦後の国際貿易体制の軸となったGATTとそれを承継したWTOの法と制度を中心に講義する。GATT/WTOの紛争処理手続の下で扱われた事例を検討していく。授業は講義形式とする。	西暦偶数年度開講
QADL304	ヨーロッパ契約法	1	1.0	1・2				小林和子	契約法に関するヨーロッパにおける国際的統一の動きに関する理解を深めることを目標とする。「共通欧州売買法」(草案・英文)を講読する。講読を通して、日本法との考え方の共通点や相違点について考える。授業は講義形式とする。	西暦奇数年度開講。
QADL305	国際民事訴訟法	1	1.0	1・2	秋B	木7, 8	320	藤澤 尚江	国際民事訴訟法(国際裁判管轄、外国判決の承認・執行の問題等)に関して、講義形式で解説する。国際民事訴訟法の基礎的な知識や理解を得ることを目標とする。国際取引に関する訴訟法上の問題、特に国際裁判管轄、外国判決の承認等について学ぶ。	
QADL306	外国競争法	1	1.0	1・2	秋AB	土2	117	岡田 律子	アメリカ反トラスト法、EU競争法等について、その規制の基本原則を理解し、具体的な判例やガイドラインを参照しながら、現代におけるその運用の在り方を学ぶ。	

エ 専門科目 【知的財産法】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL401	著作権法Ⅰ	1	2.0	1・2				潮海 久雄	情報化時代において著作権法の知識が必要となっている。知的財産法(特許法、著作権法、商標法、不正競争防止法ほか)のうち創作法の分野に属する著作権法の基本的な考え方を身につけることを目的とする。授業は講義形式とする。	著作権法が収録されている六法を持参すること。受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。 西暦奇数年度開講
QADL402	著作権法Ⅱ	1	2.0	1・2	通年	応談		平嶋 竜太	著作権法の全体についての基本的な理解と知識を獲得することを目的として、解説を中心とした形式で講義を行う。具体的には、著作権法の目的、制度構造、保護対象、著作権(支分権)の各内容、権利侵害の判断手法と権利制限、著作者、著作権のライセンスと集中管理、著作者人格権、著作隣接権の概要、等について一通りの理解を得ることを目指す。さらに、時間的に可能な範囲で、至近の裁判例や立法の動向や学説上の議論についても適宜紹介・検討する。	西暦偶数年度開講
QADL403	特許法Ⅰ	1	2.0	1・2					特許法の基本的な枠組についての理解と知識を獲得することを目的として解説を中心とした講義を行う。特許法の目的、制度構造、保護対象、特許権の具体的内容、特許権侵害の法的構造と法的救済、発明者、特許行政手続、実施権、等について一通りの理解を得ることを目指す。さらに、可能な範囲で、近時の判例や学説における議論についても、適宜紹介・解説する。(実用新案法についても、特許法との差異を理解することに重点をおいて概説する予定である。)	西暦奇数年度開講
QADL404	特許法Ⅱ	1	2.0	1・2	春AB	±2,3	117	潮海 久雄	情報化時代において特許法の知識が必要となっている。知的財産法(特許法、著作権法、商標法、不正競争防止法ほか)のうち創作法の分野に属する特許法の基本的な考え方を身につけることを目的とする。新しい問題についても検討する。授業は講義形式とする。	特許法が収録されている六法を持参すること。受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。 西暦偶数年度開講 2020年4月18日、5月16日は320講義室
QADL405	不正競争防止法	1	1.0	1・2	通年	応談		平嶋 竜太	市場における競争秩序に関する規制法として近年益々重要性を増しつつある不正競争防止法は、標識の法的保護体系とそれ以外の法的保護体系(商品形態、営業秘密、その他)に大別される。ここでは、その全体構造について概観し、重要事項についての基本的な理解を得ることを目的とする。講義形式による解説を中心とする。	
QADL406	商標法	1	1.0	1・2	春C	±2,3	320	潮海 久雄	情報化時代において商標法の知識が必要となっている。知的財産法(特許法、著作権法、商標法、不正競争防止法ほか)のうち商標法の分野に属する商標法の基本的な考え方を身につけることを目的とする。新しい問題についても検討する。授業は講義形式とする。	商標法が収録されている六法を持参すること。受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。
QADL407	デザイン法	1	1.0	1・2	通年	応談		平嶋 竜太	日本におけるデザイン保護法制の主な柱である、意匠法及び不正競争防止法(商品形態の保護)を中心として基本的な知識を得るとともに、デザインという切り口から法的な取扱いを理解できるような思考の涵養を目指す。講義形式による検討を中心とするが、参加人数によっては適宜、判例演習のようなゼミ形式の導入も考えられる。	
QADL408	国際知的財産法	1	1.0	1・2	秋AB	±2	320	潮海 久雄	情報化時代において知的財産法の国際的側面について知識が必要となっている。知的財産法の条約、協定および、国際私法の側面(管轄、準拠法等)を含めて国際的に生じている問題について討論し、その基本的な考え方を身につけることを目的とする。新しい問題についても検討する。授業は講義形式とする。	受講対象者は、特に知的財産法を研究分野とする者に限らず、広く他の法分野専攻者も対象とする。
QADL409	エンタテインメント法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師

エ 専門科目 【社会・経済法】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL501	労働判例研究I	1	1.0	1・2	通年	応談		川田 琢之、渡邊 綱子	報告者による報告と参加者による質疑・討論を行い、労働法・社会保障法上の理論上・実務上重要な問題及び、こうした問題を解決するための労働法規・法理論の運用のあり方についての理解を深めるとともに、判例分析の手法に習熟する。労働法・社会保障法分野において理論上・実務上の重要な意義を有する、あるいは、理論上・実務上の問題を提起する最近の判例・裁判例の中から、参加者にテーマを選択して、当該事件の事実関係、判旨、裁判所の判断の理論上・実務上の位置づけや意義、その妥当性について報告してもらい、当該報告をもとに質疑・討論を行う。授業は演習形式とする。労働判例研究IIと共通コンセプトの科目であるが、研究対象とする判例はその時点での最新のもののの中から選定する結果、毎年異なるものとなるので、具体的な授業内容は労働判例研究IIとは異なったものとなる。	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。
QADL502	労働判例研究II	1	1.0	1・2				川田琢之、渡邊綱子	報告者による報告と参加者による質疑・討論を行い、労働法・社会保障法上の理論上・実務上重要な問題及び、こうした問題を解決するための労働法規・法理論の運用のあり方についての理解を深めるとともに、判例分析の手法に習熟する。労働法・社会保障法分野において理論上・実務上の重要な意義を有する、あるいは、理論上・実務上の問題を提起する最近の判例・裁判例の中から、参加者にテーマを選択して、当該事件の事実関係、判旨、裁判所の判断の理論上・実務上の位置づけや意義、その妥当性について報告してもらい、当該報告をもとに質疑・討論を行う。授業は演習形式とする。労働判例研究Iと共通コンセプトの科目であるが、研究対象とする判例はその時点での最新のもののの中から選定する結果、毎年異なるものとなるので、具体的な授業内容は労働判例研究Iとは異なったものとなる。	西暦奇数年度開講
QADL503	労働関係法	1	3.0	1・2	春ABC	水7,8	320	川田 琢之	労働契約法、労働基準法、労働組合法等の法律や、関連する判例法理等によって構成される労働関係法の主要な内容について体系的に講義する。講義を中心とし、労働関係法を構成する法令、判例、法理論について、その全体像を体系的に把握、理解することを目指す。授業時間の一部は、配布資料を用いた質疑、討論に充て、労働法上の主要な問題のいくつかについて、更なる理解の促進を図る。	
QADL504	社会保障法	1	3.0	1・2	秋ABC	木7,8	117	渡邊 綱子	近年の社会保障制度改革の動向を踏まえながら、年金保険、医療保険、介護保険、労働保険といった社会保障法のほか、公的扶助や社会福祉に関する諸制度について、各制度の仕組み・内容、制度構築に関する基本的な考え方、法理論上の問題等について理解することを目的とする。授業は、時に受講者との議論を交えるなど双方での展開を予定していることから、受講者には授業での積極的な発言が求められる。授業は講義形式とする。	
QADL505	独占禁止法	1	2.0	1・2	秋AB	土4,5	117	岡田 律子	独占禁止法は、市場経済における競争秩序を維持する法制として重要な地位を占めている。審決・判例等を参照しながら、また、公取委のガイドラインにもふれながら、主要な違反行為の要件についての解釈等を学ぶ。	
QADL506	企業の組織・活動と労働法	1	1.0	1・2	秋AB	水7	320	川田 琢之	講義を中心とし、一部に配布資料を用いた質疑・討論を行い、労働関係法のうち、企業法務一般の見地から重要度が高いと考えられるいくつかの問題について、問題の内容及、関連する判例、労働法理論のあり方についての理解を深める。 授業の前半では、合併、事業譲渡、会社分割等の会社の組織の変動に伴う労働法上の問題、後半では、企業活動上の法令順守という観点から重要と考えられる労働法上の問題の中から、開講時点における社会的関心の状況等を考慮していくつかの問題を取り上げ、講義する。授業時間の一部は、配布資料を用いた質疑、討論に充てる。	
QADL507	社会保障法の現代的課題	1	1.0	1・2	秋C	金7,8	320	渡邊 綱子	所得保障の役割を担う諸制度(公的年金、企業年金等)の概要を講義を通じて把握した上で、公的年金制度を中心とする近時の改正議論等を踏まえ、所得保障法制をめぐる各種課題について検討することを目的とする。授業では、各種論点について、受講者による議論の時間を設けるため、受講者には授業での積極的な発言が求められる。	
QADL508	独占禁止法II	1	1.0	1・2	秋C	土4,5	117	岡田 律子	独占禁止法の公的・私的執行の内容、知的財産権・政府規制・国際取引と競争法との関係等について学ぶ。	
QADL509	経済刑法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師

エ 専門科目 【税法】

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
QADL601	実務租税法	1	3.0	1・2	春ABC	水7,8	119	栗原 克文	実務上の観点から、租税法の制度・理論及び重要論点の解釈・適用について体系的に論じる。租税法総論を裁判例を踏まえて学習した後に、租税実税法（法人税法及び所得税法）に關して、制度・理論を理解した上で主要な裁判例を題材に学習していく。講義を中心として進行するが、受講者の討議を求める。	
QADL602	租税法研究Ⅰ	1	1.0	1・2	通年	応談		本田 光宏	報告者による報告と、参加者による討論を行い、租税法の現代的な論点につき、最新の研究成果を基に、理解を深める。租税法の現代的な論点（基本原則・所得税法・法人税法・相続税法・消費税法・国際課税法等）につき、報告者が研究報告を行い、その後参加者が討論を行う。授業は演習形式とする。	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。
QADL603	租税法研究Ⅱ	1	1.0	1・2				本田 光宏	租税法研究を進展させるに当たり必要となる重要かつ高度な論点等について、演習形式で学ぶ。内外の租税制度や税務行政に関する近年の動向、判例、税制改正等も演習の対象に含めて、租税法研究の全体的・体系的な進展を図ることを目標とする。	西暦奇数年度開講。開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。
QADL604	租税手続法	1	1.0	1・2	春AB	土6	119	本田 光宏	納税義務の成立・税額の確定、是正手続、附帯税の賦課要件、更正・決定等の重要論点について、最近の裁判例を踏まえて論じる。具体的なケースや判例等を素材としてディスカッションを取り入れることにより、租税手続法に関する理論と実務の双方の観点から考察する思考方式を涵養することを目指す。授業は講義形式とする。	2020年5月16日のみ講義室8（2F）
QADL605	租税計画Ⅰ	1	1.0	1・2	秋AB	水7	119	栗原 克文	租税計画の観点から、実務上重要な論点について、個人の課税に関する事項を中心として論じる。講義を中心として進めるが、受講者の討議を求める。	
QADL606	国際課税法Ⅰ	1	1.0	1・2	春BC	土3	119	本田 光宏	経済のグローバル化の中で重要性の高まっている国際課税について、我が国の国際租税制度について論じる。具体的には、国内源泉所得、恒久的施設、外国子会社合算税制、移転価格税制、過少資本税制・過大支払利子税制、外国税額控除制度等を取り上げる。授業は講義形式とする。	2020年5月16日講義室6（2F） 7月4日は講義室9（2F）
QADL607	国際課税法Ⅱ	1	1.0	1・2	秋AB	土3	117	本田 光宏	国際租税制度の法源の一つである租税条約に關して、趣旨・目的、基本原則、個々の条文の解釈・適用上の論点を中心に学習する。授業においては、具体的なケースや判例等を素材としてディスカッションを取り入れることにより、租税法に関する理論と実務の双方の観点から考察する思考方式を涵養することを目指す。授業は講義形式とする。	
QADL608	租税争訟法	1	1.0	1・2	秋AB	土6	117	栗原 克文	違法な課税処分に対する行政上の救済手続（不服申立て）及び司法上の救済手続（取消訴訟等）に関する重要論点について論じる。講義を中心として進行するが、受講者の討議を求める。また、受講者による模擬裁判を行う。	
QADL609	国際課税法Ⅲ	1	1.0	1・2					国際課税を巡る近年の国際的な議論の動向、我が国における税制改正、国際課税に係る訟事案等、国際課税における最近の重要な論点を中心に学習する。	非常勤講師
QADL610	消費税法	1	1.0	1・2					わが国の消費税法の基本構造について概観した後、裁判例等を題材とした事例の検討を通じて主要な論点、今日的な課題について学習する。	2020年度開講未定 非常勤講師
QADL611	アメリカ税法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL612	中国税法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師
QADL613	実務租税争訟法	1	1.0	1・2						2020年度開講未定 非常勤講師

ウ 特定関連科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBDL619	アジア法	1	1.0	1 - 3						2020年度開講せず 非常勤講師

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

	月	火	水	木	金	土																																																																																																	
2時限 (10:20～ 11:35)	<div>春A</div> <div>開講日 休業日</div> <div> <table> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr> <td>4月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr> <td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr> <tr> <td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr> <tr> <td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td></tr> <tr> <td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>5月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td></td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr> <td></td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr> <td></td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr> <td></td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr> <td></td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> </div>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	4月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10	11		12	13	14	15	16	17	18		19	20	21	22	23	24	25		26	27	28	29	30			5月						1	2		3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16		17	18	19	20	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30		31							0ADL404 特許法Ⅱ 瀬海 久雄 117	2時限 (10:20～ 11:35)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																
4月				1	2	3	4																																																																																																
	5	6	7	8	9	10	11																																																																																																
	12	13	14	15	16	17	18																																																																																																
	19	20	21	22	23	24	25																																																																																																
	26	27	28	29	30																																																																																																		
5月						1	2																																																																																																
	3	4	5	6	7	8	9																																																																																																
	10	11	12	13	14	15	16																																																																																																
	17	18	19	20	21	22	23																																																																																																
	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																
	31																																																																																																						
3時限 (11:45～ 13:00)						0ADL404 特許法Ⅱ 瀬海 久雄 117	3時限 (11:45～ 13:00)																																																																																																
4時限 (13:45～ 15:00)						0ADL211 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 ※注1 0BDL809 比較知的財産法 瀬海 久雄 320	4時限 (13:45～ 15:00)																																																																																																
5時限 (15:10～ 16:25)						0ADL211 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 0ADL025 中東・湾岸諸国法 川村 壺 320 0ADL804 租税手続法 本田 光宏 119 ※注1 0BDL809 米国民事訴訟法 大淵 真喜子 320	5時限 (15:10～ 16:25)																																																																																																
6時限 (16:35～						0ADL804 租税手続法 本田 光宏 119 ※注1 0BDL809 米国民事訴訟法 大淵 真喜子 320	6時限 (16:35～																																																																																																
7時限 (18:20～ 19:35)	0ADL201 契約法Ⅰ 岡本 裕樹 117	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119 0ADL302 国際取引法 大塚 孝男 117 0ADL503 労働関係法 川田 琢之 320	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119 0ADL302 国際取引法 大塚 孝男 117 0ADL503 労働関係法 川田 琢之 320	0AD0101 コーポレートガバナンス 弥永 真生 119 0ADL301 国際私法 瀬海 尚江 117	0ADL205 担保法Ⅰ 岡本 裕樹 117	※注1 0BDL807 国際課税計画Ⅰ 栗原 克文 438	7時限 (18:20～ 19:35)																																																																																																
8時限 (19:45～ 21:00)	0ADL201 契約法Ⅰ 岡本 裕樹 117	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119 0ADL302 国際取引法 大塚 孝男 117 0ADL503 労働関係法 川田 琢之 320	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119 0ADL302 国際取引法 大塚 孝男 117 0ADL503 労働関係法 川田 琢之 320	0AD0101 コーポレートガバナンス 弥永 真生 119 0ADL301 国際私法 瀬海 尚江 117	0ADL205 担保法Ⅰ 岡本 裕樹 117		8時限 (19:45～ 21:00)																																																																																																

集中

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	担当教員	備考	履修申請期間
0AA1101	法文献学	春A	集中	法学学位プログラム各教員	※注2	

応談

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	担当教員	備考	履修申請期間
0ADL013	知的財産法判例演習Ⅰ	春学期	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL014	知的財産法判例演習Ⅱ	春学期	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL215	商事法研究Ⅰ	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月15日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
0ADL218	民法研究Ⅰ	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講 開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL402	著作権法Ⅱ	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0ADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL501	労働判例研究Ⅰ	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL602	租税法研究Ⅰ	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-18:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0BDL803	知的財産法による情報財産保護	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0BDL905	比較労働法の基礎Ⅱ	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。開講文献は両科目で異なるものとし、どちらを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

※注1 新型コロナウイルスの感染対策として、以下の3科目については、春Bに開講【振替については後日掲示(変更の可能性あり)】

0BDL809 比較知的財産法

0BDL609 米国民事訴訟法

0BDL607 国際課税計画Ⅰ

※注2 法文献学については、開講中止

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

	月	火	水	木	金	土																																																																																									
2時限 (10:20～ 11:35)	春B					0ADL404 特許法II 瀬海 久雄 117	2時限 (10:20～ 11:35)																																																																																								
3時限 (11:45～ 13:00)	開講日 休業日					0ADL808 国際私法 I 本田 光宏 119 0ADL404 特許法II 瀬海 久雄 117	3時限 (11:45～ 13:00)																																																																																								
4時限 (13:45～ 15:00)	<table border="1"> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr> <td>5月</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr> <td></td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr> <td></td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr> <td></td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr> <td></td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr> <td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr> <td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr> <tr> <td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr> <td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	5月	3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16		17	18	19	20	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30		31							6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12	13		14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24	25	26	27		28	29	30					0ADL211 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 0BDL809 比較知的財産法 瀬海 久雄 320	4時限 (13:45～ 15:00)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																								
5月	3	4	5	6	7	8	9																																																																																								
	10	11	12	13	14	15	16																																																																																								
	17	18	19	20	21	22	23																																																																																								
	24	25	26	27	28	29	30																																																																																								
	31																																																																																														
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																								
	7	8	9	10	11	12	13																																																																																								
	14	15	16	17	18	19	20																																																																																								
	21	22	23	24	25	26	27																																																																																								
	28	29	30																																																																																												
5時限 (15:10～ 16:25)						0ADL211 民事訴訟法 大淵 真喜子 119 0ADL025 中東・湾岸諸国法 川村 壺 320	5時限 (15:10～ 16:25)																																																																																								
6時限 (16:35～)						0ADL604 租税手続法 本田 光宏 119 0BDL809 米国民事訴訟法 大淵 真喜子 320	6時限 (16:35～)																																																																																								
7時限 (18:20～ 19:35)	0ADL202 契約法II 岡本 裕樹 117	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119	0ADL301 国際私法 瀬海 尚江 117	0ADL208 会社法 木村 真生子 119 0BDL701 現代株式会社法 弥永 真生 320	0ADL205 担保法I 岡本 裕樹 117	0BDL607 国際私法I 栗原 克文 439	7時限 (18:20～ 19:35)																																																																																								
8時限 (19:45～ 21:00)	0ADL202 契約法II 岡本 裕樹 117	0ADL601 実務租税法 栗原 克文 119	0ADL301 国際私法 瀬海 尚江 117	0ADL208 会社法 木村 真生子 119 0BDL701 現代株式会社法 弥永 真生 320	0ADL205 担保法I 岡本 裕樹 117		8時限 (19:45～ 21:00)																																																																																								

応談

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	担当教員	備考	履修申請期間
0ADL013	知的財産法判例演習I	春学期	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL014	知的財産法判例演習 II	春学期	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL215	商事法研究I	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月15日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
0ADL218	民事法研究I	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講 開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL402	著作権法II	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0ADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL501	労働判例研究I	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL602	租税法研究I	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0BDL803	知的財産法による情報財産保護	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0BDL905	比較労働法の基礎II	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。開講文庫は両科目で異なるものとし、どちらを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

	月	火	水	木	金	土																																																																																																																												
2時限 (10:20～ 11:35)	<div>春C</div> <div>開講日</div> <div>休業日</div>					OADL406 商標法 瀬海 久雄 320	2時限 (10:20～																																																																																																																											
3時限 (11:45～ 13:00)						OADL406 商標法 瀬海 久雄 320 OADL806 国際私税法I 本田 光宏 119	3時限 (11:45～ 13:00)																																																																																																																											
4時限 (13:45～ 15:00)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="5">7月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> <tr><td rowspan="6">8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12		14	15	16	17	18	19		21	22	23	24	25	26		28	29	30				7月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10		12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24		26	27	28	29	30	31	8月							1		2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14		16	17	18	19	20	21		23	24	25	26	27	28		30	31					OBDL709 現代民法金銭法 岡本 裕樹 320	4時限 (13:45～ 15:00)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																											
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																																																											
		7	8	9	10	11	12																																																																																																																											
		14	15	16	17	18	19																																																																																																																											
		21	22	23	24	25	26																																																																																																																											
		28	29	30																																																																																																																														
7月				1	2	3	4																																																																																																																											
		5	6	7	8	9	10																																																																																																																											
		12	13	14	15	16	17																																																																																																																											
		19	20	21	22	23	24																																																																																																																											
		26	27	28	29	30	31																																																																																																																											
8月							1																																																																																																																											
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																											
		9	10	11	12	13	14																																																																																																																											
		16	17	18	19	20	21																																																																																																																											
		23	24	25	26	27	28																																																																																																																											
		30	31																																																																																																																															
5時限 (15:10～ 16:25)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="5">7月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> <tr><td rowspan="6">8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12		14	15	16	17	18	19		21	22	23	24	25	26		28	29	30				7月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10		12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24		26	27	28	29	30	31	8月							1		2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14		16	17	18	19	20	21		23	24	25	26	27	28		30	31					OBDL709 現代民法金銭法 岡本 裕樹 320	5時限 (15:10～ 16:25)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																											
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																																																											
		7	8	9	10	11	12																																																																																																																											
		14	15	16	17	18	19																																																																																																																											
		21	22	23	24	25	26																																																																																																																											
		28	29	30																																																																																																																														
7月				1	2	3	4																																																																																																																											
		5	6	7	8	9	10																																																																																																																											
		12	13	14	15	16	17																																																																																																																											
		19	20	21	22	23	24																																																																																																																											
		26	27	28	29	30	31																																																																																																																											
8月							1																																																																																																																											
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																											
		9	10	11	12	13	14																																																																																																																											
		16	17	18	19	20	21																																																																																																																											
		23	24	25	26	27	28																																																																																																																											
		30	31																																																																																																																															
6時限 (16:35～ 17:50)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="5">7月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> <tr><td rowspan="6">8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12		14	15	16	17	18	19		21	22	23	24	25	26		28	29	30				7月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10		12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24		26	27	28	29	30	31	8月							1		2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14		16	17	18	19	20	21		23	24	25	26	27	28		30	31						6時限 (16:35～ 17:50)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																											
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																																																											
		7	8	9	10	11	12																																																																																																																											
		14	15	16	17	18	19																																																																																																																											
		21	22	23	24	25	26																																																																																																																											
		28	29	30																																																																																																																														
7月				1	2	3	4																																																																																																																											
		5	6	7	8	9	10																																																																																																																											
		12	13	14	15	16	17																																																																																																																											
		19	20	21	22	23	24																																																																																																																											
		26	27	28	29	30	31																																																																																																																											
8月							1																																																																																																																											
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																											
		9	10	11	12	13	14																																																																																																																											
		16	17	18	19	20	21																																																																																																																											
		23	24	25	26	27	28																																																																																																																											
		30	31																																																																																																																															
7時限 (18:20～ 19:35)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="5">7月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> <tr><td rowspan="6">8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12		14	15	16	17	18	19		21	22	23	24	25	26		28	29	30				7月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10		12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24		26	27	28	29	30	31	8月							1		2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14		16	17	18	19	20	21		23	24	25	26	27	28		30	31					OADL202 民事手続法演習II 大淵 真喜子 556 OADL503 労働関係法 川田 琢之 320 OADL202 民事手続法演習II 大淵 真喜子 556 OADL503 労働関係法 川田 琢之 320	7時限 (18:20～ 19:35)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																											
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																																																											
		7	8	9	10	11	12																																																																																																																											
		14	15	16	17	18	19																																																																																																																											
		21	22	23	24	25	26																																																																																																																											
		28	29	30																																																																																																																														
7月				1	2	3	4																																																																																																																											
		5	6	7	8	9	10																																																																																																																											
		12	13	14	15	16	17																																																																																																																											
		19	20	21	22	23	24																																																																																																																											
		26	27	28	29	30	31																																																																																																																											
8月							1																																																																																																																											
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																											
		9	10	11	12	13	14																																																																																																																											
		16	17	18	19	20	21																																																																																																																											
		23	24	25	26	27	28																																																																																																																											
		30	31																																																																																																																															
8時限 (19:45～ 21:00)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">6月</td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr><td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr><td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="5">7月</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr> <tr><td></td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr> <tr><td rowspan="6">8月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr> <tr><td></td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td></td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td></td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td></td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td></td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	6月		1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12		14	15	16	17	18	19		21	22	23	24	25	26		28	29	30				7月				1	2	3	4		5	6	7	8	9	10		12	13	14	15	16	17		19	20	21	22	23	24		26	27	28	29	30	31	8月							1		2	3	4	5	6	7		9	10	11	12	13	14		16	17	18	19	20	21		23	24	25	26	27	28		30	31					OADL301 国際私法 藤澤 尚江 117 OADL208 会社法 木村 真生子 119 OADL208 担保法II 岡本 裕樹 117 OADL301 国際私法 藤澤 尚江 117 OADL208 会社法 木村 真生子 119 OADL208 担保法II 岡本 裕樹 117	8時限 (19:45～ 21:00)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																											
6月		1	2	3	4	5	6																																																																																																																											
		7	8	9	10	11	12																																																																																																																											
		14	15	16	17	18	19																																																																																																																											
		21	22	23	24	25	26																																																																																																																											
		28	29	30																																																																																																																														
7月				1	2	3	4																																																																																																																											
		5	6	7	8	9	10																																																																																																																											
		12	13	14	15	16	17																																																																																																																											
		19	20	21	22	23	24																																																																																																																											
		26	27	28	29	30	31																																																																																																																											
8月							1																																																																																																																											
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																											
		9	10	11	12	13	14																																																																																																																											
		16	17	18	19	20	21																																																																																																																											
		23	24	25	26	27	28																																																																																																																											
		30	31																																																																																																																															

心設	科目番号	科目名	実施学期	履時限	担当教員	備考	履修申請期間
	OADL013	知的財産法判例演習I	春学期	応談	平嶋 電太		春Aの申請期間
	OADL014	知的財産法判例演習 II	春学期	応談	平嶋 電太		春Aの申請期間
	OADL215	商事法研究I	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月15日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
	OADL602	租税法研究I	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
	OADL218	民事法研究I	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講 開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
	OADL402	著作権法II	通年	応談	平嶋 電太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
	OADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 電太		春Aの申請期間
	OADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 電太		春Aの申請期間
	OADL501	労働判例研究I	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
	OADL602	租税法研究I	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
	OBDL803	知的財産法による情報財産保護	通年	応談	平嶋 電太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
	OBDL905	比較労働法の基礎II	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。講義文献は両科目で異なるものとし、どちらかを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

		月	火	水	木	金	土		
2時限 (10:20～	秋A							OADL408 国際知的財産法 潮海 久雄 320	2時限 (10:20～
11:35)								OADL019 契約法・損害賠償法演習 小林 和子 436	11:35)
		開講日	休業日					OADL306 外国競争法 岡田 孝子 117	
								OADL018 知的財産法演習 潮海 久雄 320	
3時限 (11:45～ 13:00)								OADL019 契約法・損害賠償法演習 小林 和子 436	3時限 (11:45～
								OADL607 国際調停法Ⅱ 本田 光宏 117	13:00)
4時限 (13:45～ 15:00)								OADL007 現代民法の基礎 小林 和子 119	4時限 (13:45～
								OADL026 金融法実務(イスラム金融) 川村重 320	15:00)
5時限 (15:10～ 16:25)								OADL505 独占禁止法I 岡田 孝子 117	5時限 (15:10～ 16:25)
								OADL007 現代民法の基礎 小林 和子 119	
6時限 (16:35～ 17:50)								OADL026 金融法実務(イスラム金融) 川村重 320	6時限 (16:35～ 17:50)
								OADL505 独占禁止法 岡田 孝子 117	
								OADL608 租税争訟法 栗原 克文 117	

応談

科目番号	科目名	実施学期	曜時間	担当教員	備考	履修申請期間
0ADL010	社会保障法演習	秋学期	応談	渡邊 絹子	労働判例研究と同日に開講	秋Aの申請期間
0ADL215	商事法研究I	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月15日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
0ADL218	民事法研究I	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講 開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL402	著作権法II	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0ADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL501	労働判例研究I	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL602	租税法研究I	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0BDL803	知的財産法による情報財産	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0BDL804	現代社会保障法	秋学期	応談	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
0BDL905	比較労働法の基礎II	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。講義文庫は両科目で異なるものとし、どちらかを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

		月	火	水	木	金	土			
2時限 (10:20～ 11:35)	秋B							OADL408 国際知的財産法 潮海 久雄 320 OADL204 不動産法 小林 和子 119 OADL306 外国競争法 岡田 孝子 117 OADL018 知的財産法演習 潮海 久雄 320 OADL204 不動産法 小林 和子 119 OADL607 国際課税法Ⅱ 本田 光宏 117 OADL012 担保法演習 岡本 裕樹 434 OADL505 独占禁止法 岡田 孝子 117 OADL012 担保法演習 岡本 裕樹 434 OADL505 独占禁止法1 岡田 孝子 117 OADL608 租税争訟法 栗原 克文 117	2時限 (10:20～ 11:35)	
開講日		休業日								
3時限 (11:45～ 13:00)								3時限 (11:45～ 13:00)		
4時限 (13:45～ 15:00)	11月	日	月	火	水	木	金	土	4時限 (13:45～ 15:00)	
5時限 (15:10～ 16:25)		1	2	3	4	5	6	7	5時限 (15:10～ 16:25)	
		8	9	10	11	12	13	14		
		15	16	17	18	19	20	21		
		22	23	24	25	26	27	28		
6時限 (16:35～ 17:50)	12月	29	30						6時限 (16:35～ 17:50)	
				1	2	3	4	5		
		6	7	8	9	10	11	12		
		13	14	15	16	17	18	19		
		20	21	22	23	24	25	26		
		27	28	29	30	31				
7時限 (18:20～ 19:35)	月		火	水	木	金	土		7時限 (18:20～ 19:35)	
8時限 (19:45～ 21:00)	OADL213 民事執行・民事保全法 大淵 真喜子 117		OADL506 企業の組織・活動と労働法 川田 琢之 320	OADL305 国際民事訴訟法 藤澤 尚江 320	OADL210 金融商品取引法 木村 真生子 117	OBDL612 国際租税計画Ⅱ 本田 光宏 320		8時限 (19:45～ 21:00)		
	OADL605 租税計画Ⅰ 栗原 克文 119		OBDL706 比較金融法 弥永 真生 436							
			OADL504 社会保障法 渡邊 絹子 117							
8時限 (19:45～ 21:00)	OADL213 民事執行・民事保全法 大淵 真喜子 117		OADL017 労働法演習Ⅱ 川田 琢之 320	OADL305 国際民事訴訟法 藤澤 尚江 320	OADL210 金融商品取引法 木村 真生子 117			8時限 (19:45～ 21:00)		
			OBDL706 比較金融法 弥永 真生 436							
			OADL504 社会保障法 渡邊 絹子 117							

応談

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	担当教員	備考	履修申請期間
0ADL010	社会保障法演習	秋学期	応談	渡邊 絹子	労働判例研究と同日に開講	秋Aの申請期間
0ADL215	商事法研究Ⅰ	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月25日、11月15日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
0ADL218	民法法研究Ⅰ	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講 開講時間は19:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL402	著作権法Ⅱ	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
0ADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0ADL501	労働判例研究Ⅰ	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0ADL602	租税法研究Ⅰ	通年	応談	木田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載。	春Aの申請期間
0BDL803	知的財産法による情報財産保護	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
0BDL904	現代社会保障法	秋学期	応談	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
0BDL905	比較労働法の基礎Ⅱ	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。開講文献は両科目で異なるものとし、どちらを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

ビジネス科学研究群法学学位プログラム(博士前期課程・博士後期課程)令和2年度時間割

	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																	
2時限 (10:20～ 11:35)	<div>秋C</div> <div>開講日 休業日</div> <table> <tr> <th>曜日</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr> <td>12月</td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr> <td></td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr> <tr> <td></td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr> <tr> <td></td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr> <td></td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>1月</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr> <tr> <td></td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> <tr> <td></td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr> <tr> <td></td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr> <tr> <td></td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr> <tr> <td>2月</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr> <tr> <td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr> <td></td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr> <tr> <td></td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr> </table>					曜日	日	月	火	水	木	金	土	12月			1	2	3	4	5		6	7	8	9	10	11	12		13	14	15	16	17	18	19		20	21	22	23	24	25	26		27	28	29	30	31			1月						1	2		3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	13	14	15	16		17	18	19	20	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30	2月	31									1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12	13		14	15	16	17	18	19	20		21	22	23	24	25	26	27	OBDL810 知的財産法の現代的課題 瀬崎 久雄 320 OADL204 不動産法 小林 和子 119 OADL028 経済法演習 岡田 律子 436	2時限 (10:20～ 11:35)
曜日	日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																
12月			1	2	3	4	5																																																																																																																																
	6	7	8	9	10	11	12																																																																																																																																
	13	14	15	16	17	18	19																																																																																																																																
	20	21	22	23	24	25	26																																																																																																																																
	27	28	29	30	31																																																																																																																																		
1月						1	2																																																																																																																																
	3	4	5	6	7	8	9																																																																																																																																
	10	11	12	13	14	15	16																																																																																																																																
	17	18	19	20	21	22	23																																																																																																																																
	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																
2月	31																																																																																																																																						
		1	2	3	4	5	6																																																																																																																																
	7	8	9	10	11	12	13																																																																																																																																
	14	15	16	17	18	19	20																																																																																																																																
	21	22	23	24	25	26	27																																																																																																																																
3時限 (11:45～ 13:00)						OBDL810 知的財産法の現代的課題 瀬崎 久雄 320 OADL204 不動産法 小林 和子 119 OADL028 経済法演習 岡田 律子 436	3時限 (11:45～ 13:00)																																																																																																																																
4時限 (13:45～ 15:00)						OBDL707 現代契約法 小林 和子 558 OBDL614 アメリカ証券取引法 高澤 絹子 320 OADL508 独占禁止法Ⅱ 岡田 律子 117	4時限 (13:45～ 15:00)																																																																																																																																
5時限 (15:10～ 16:25)						OBDL707 現代契約法 小林 和子 558 OBDL614 アメリカ証券取引法 高澤 絹子 320 OADL508 独占禁止法Ⅱ 岡田 律子 117	5時限 (15:10～ 16:25)																																																																																																																																
6時限 (16:35～17:50)	月	火	水	木	金		6時限 (16:35～17:50)																																																																																																																																
7時限 (18:20～ 19:35)		OADL220 相続法 岡本 裕樹 117	OADL203 消費者取引と法 小林 和子 119	OADL015 国際私法演習 藤澤 尚江 435 OADL504 社会保障法 渡邊 絹子 117	OADL024 会社法演習 木村 真生子 117 OADL507 社会保障法の現代的課題 渡邊 絹子 320		7時限 (18:20～ 19:35)																																																																																																																																
8時限 (19:45～ 21:00)		OADL220 相続法 岡本 裕樹 117	OADL203 消費者取引と法 小林 和子 119	OADL015 国際私法演習 藤澤 尚江 435 OADL504 社会保障法 渡邊 絹子 117	OADL024 会社法演習 木村 真生子 117 OADL507 社会保障法の現代的課題 渡邊 絹子 320		8時限 (19:45～ 21:00)																																																																																																																																

応談

科目番号	科目名	実施学期	曜時限	担当教員	備考	履修申請期間
OADL010	社会保障法演習	秋学期	応談	渡邊 絹子	労働判例研究と同日に開講	秋Aの申請期間
OADL215	商事法研究I	通年	備考欄参照	弥永 真生, 木村 真生子	西暦偶数年度開講。4月19日、5月17日、6月14日、7月12日、10月26日、11月16日、12月13日、2021年1月17日を予定。いずれも10:00-12:00。変更時には専攻HPに掲載	春Aの申請期間
OADL218	民事法研究I	通年	応談	岡本 裕樹, 小林 和子	西暦偶数年度開講開講時間は13:30-17:00予定。開講日は専攻HPに掲載	春Aの申請期間
OADL402	著作権法Ⅱ	通年	応談	平嶋 竜太	西暦偶数年度開講	春Aの申請期間
OADL405	不正競争防止法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
OADL407	デザイン法	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
OADL501	労働判例研究I	通年	応談	川田 琢之, 渡邊 絹子	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて15:10-17:50。開講日は専攻HPに掲載	春Aの申請期間
OADL602	租税法研究I	通年	応談	本田 光宏	西暦偶数年度開講 開講時間はすべて14:00-16:00。開講日は専攻HPに掲載	春Aの申請期間
OBDL803	知的財産法による情報財産保護	通年	応談	平嶋 竜太		春Aの申請期間
OBDL904	現代社会保障法	秋学期	応談	渡邊 絹子		秋Aの申請期間
OBDL905	比較労働法の基礎Ⅱ	通年	応談	川田 琢之	西暦偶数年度開講 「比較労働法の基礎」と同様のねらいを持った科目であり、両科目を隔年で開講する。開講文庫は両科目で異なるものとし、どちらを先に受講してもよい。春学期開始後に履修登録者と相談の上で年間の授業計画を決定する。	春Aの申請期間

履修方法・修了要件

ビジネス科学研究群 法学学位プログラム（博士前期課程）

1. 履修方法

(1) 共通専門科目の必修科目群にある企業法学特別研究Ⅰ～Ⅵの6科目6単位が必修。

(2) 共通専門科目（(1)の履修科目を除く）、専門科目（コースの科目を中心に）のうちから24単位以上を履修。

(3) 以下の科目については、3単位を限度として修了要件となる単位として認められる。

- ・学術院共通専門基盤科目、研究群共通科目（ただし法文献学、ビジネス法入門、コーポレートガバナンス、コーポレートファイナンスについては、上記限度に関わりなく、修了要件となる単位に含めることができる）
- ・他学術院、他研究群、他学位プログラム、他専攻の授業単位（教員会議の議に基づき、教育研究上有益と認められる場合）

法学学位プログラムは大学院学則の10単位限度と異なるので注意すること。

2. 修了要件

・30単位以上修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること（中間報告を行っていることが修士論文の提出要件となる）。

・修士論文の本文の標準字数は40,000字～60,000字程度とする。

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数
専門科目	共通専門科目	必修「企業法学特別研究Ⅰ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅱ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅲ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅳ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅴ」(1単位) 必修「企業法学特別研究Ⅵ」(1単位)	6
	専門科目【企業関係法コース】	共通専門科目（必修科目を除く）、専門科目（コースの科目を中心に）のうちから24単位以上を履修。	24
	専門科目【国際ビジネス法コース】		
	専門科目【知的財産法コース】		
	専門科目【社会・経済法コース】		
	専門科目【税法コース】		
		修了単位数	30
<p>・上表に基づき30単位以上修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格すること（中間報告を行っていることが修士論文の提出要件となる）。</p> <p>・修士論文の本文の標準字数は40,000字～60,000字程度とする。</p> <p>以下の科目については、3単位を限度として修了要件となる単位として認められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術院共通専門基盤科目、研究群共通科目（ただし法文献学、ビジネス法入門、コーポレートガバナンス、コーポレートファイナンスについては、上記限度に関わりなく、修了要件となる単位に含めることができる） ・他学術院、他研究群、他学位プログラム、他専攻の授業単位（教員会議の議に基づき、教育研究上有益と認められる場合） <p>法学学位プログラムは大学院学則の10単位限度と異なるので注意すること。</p>			